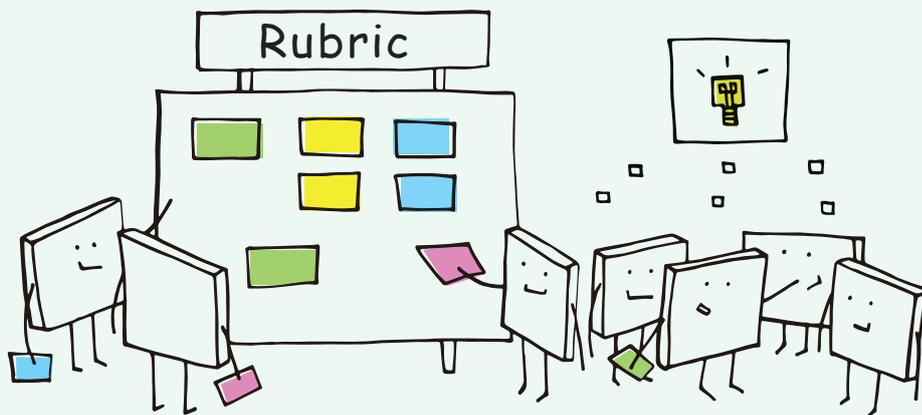




[テーマ]

# ルーブリックの作り方

## ～教育と学びに橋をかける～



ルーブリックの  
使用・導入手順  
や事例紹介

ルーブリック  
作成体験

ルーブリックは、パフォーマンス評価ツールのひとつであると同時に、教員の教育目標と学生の学びをそれぞれが共有する架け橋の役割を持っています。

今回のランチョンセミナーでは、授業の中にルーブリックをどう持ち込むか、使うかについて、作成・導入手順や事例をご紹介した後、シラバスを使ったルーブリック作成を体験いただきます。

「ルーブリックを使ってみたい」「ルーブリックを使っているが採点基準としてしか機能していない」といったご意見・

お悩みをお持ちの先生方はもちろん、評価について関心のある教職員のみなさまも大歓迎です。ぜひお気軽にお越し下さい！

※先生方がお使いのシラバスを使ってルーブリックを作成することも可能です。ご希望の先生は当日、シラバスをご持参ください。

※本セミナーは2回連続のシリーズですが、今回のみの参加も大歓迎です！



お茶菓子とお茶をご用意して、お待ちしております。  
※昼食は各自ご持参ください

2018年

日時

11月29日 木 12:30～13:30

途中入退室可

場所

第2学舎 1号館  
B棟 2階 B202

担当

多田 泰紘

(教育推進部 特別任命助教)



対象

本学教職員 (非常勤講師含む)

申込  
方法

当日のお申込みも受け付けますが、資料準備のため11月27日(火)までに、インフォメーションシステム内「申請・アンケート」からお申込みください。



申込みフォーム



[お問い合わせ先]

教育開発支援センター(授業支援グループ) 土井・川瀬(内線3822・3812)

E-mail: ap-info@ml.kandai.jp